



「百年に一度」は 明日かも しれない。

かけがえのない命や財産を奪う水害。
それは遠い将来ではなく、明日起こるかもしれません。
日ごろからの心構えを十分に、万全に備えておきましょう。

平成12年9月 東海豪雨（愛知県 清須市）
© KENGO OKURA/SEBUN PHOTO / amanaimages

洪水から守ろう
みんなの地域



水防月間

平成27年 5月1日(金) ~ 5月31日(日)

北海道は 平成27年 6月1日(月) ~ 6月30日(火)

主催：国土交通省、内閣府、都道府県、水防管理団体（市町村等）

後援：警察庁、防衛省、総務省消防庁、全国知事会、全国市長会、全国町村会、日本放送協会、一般社団法人 日本新聞協会、
一般社団法人 日本民間放送連盟、日本赤十字社
協賛：全国水防管理団体連合会、公益社団法人 日本河川協会、全国治水期成同盟会連合会、一般社団法人 建設広報協会、
一般社団法人 全国海岸協会、公益社団法人 全国防災協会、一般財団法人 河川情報センター、全国建設弘済協議会

身近な川の情報はこちらへ

パソコン <http://www.river.go.jp/>
携帯電話 <http://i.river.go.jp/>



平成26年5月 兵庫県尼崎市での水防訓練

水防活動は恐ろしい水害から安全な暮らしを守ります。

私たちの住んでいる日本は、雨量が多く、急勾配の河川が多い等の条件により、洪水が発生しやすい危険性をもっています。

各地域では、昔から生命や財産を水害から守るため治水対策が行われていますが、多くの費用と長い期間が必要とされるので、まだまだ水害を根絶するにはいたっておりません。そこで、機敏な対応で水害を未然に防ぎ、また被害を少なくする「水防活動」が自分たちの地域を守るうえで重要な役割を担っているのです。



小貝川での水防活動 (H26.10 茨城県筑西市消防団)



葛科川での水防活動 (H25.9 静岡県静岡市水防団)



最上川での水防活動 (H25.7 山形県酒田市消防団)



桂川での水防活動 (H25. 9桂川・小畑川水防事務組合久我水防団)

水防

とは？

突然洪水などが起きたとき、人命や財産を守るため、その地域に住んでいる人々が様々な技術で被害を最小限に食い止めようと活動することを「水防活動」といいます。

水防活動は、みずからの地域をみずからの手で守るという基本的な考え方をもとに昔から実施されています。

こうして守るみんなの地域 水防活動

人命と財産を水害から守り、被害を最小限に抑えるため、河川が増水した時は、堤防や護岸を巡視し、災害発生の危険性がある箇所では様々な水防工法を実施します。

準備・出動



■水防倉庫、通信の点検

出動時に備え、水防倉庫内の資器材（土のう、縄、スコップなど）を点検し、連絡体制の確認を行い、水害に備えます。



■堤防巡視

危険箇所の早期発見とともに水防本部への現状報告をします。

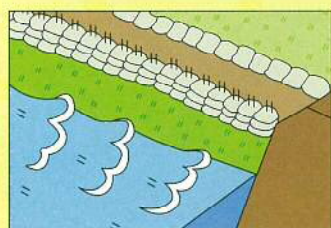


日頃の訓練

日頃から万一の水害に備え、スムーズに水防活動を行えるように、水防訓練を行っています。また、水防の技術的なリーダーの育成や水防技術の向上、若い世代への伝承のために水防技術講習会が催されています。

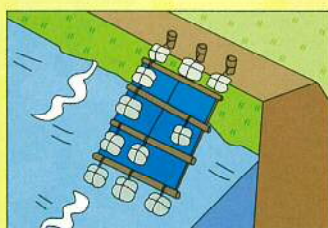
水防工法

状況に応じて最適な水防工法を実施します。堤防の決壊を未然に防いだり、水害を最小限に食い止めるのが目的です。



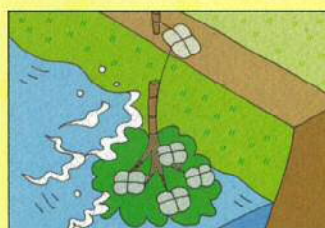
■積み土のう工法

堤防の上に土のうを積み上げて、水が堤防を越えるのを防ぐ工法で、水防工法の基本ともいえる工法です。ひとつの土のうには、20～30kgの土や砂が詰められ、さまざまな工法にも使用されています。



■シート張り工法

水の流れて堤防が削り取られたり、水が漏れたりしないように、防水シート（マット・畳等）を張って堤防を守ります。



■木流し工法

水の流れが急なとき、枝葉のよく繁った木を川に流し、水の勢いを緩やかにして堤防が削られるのを防ぎます。



■月の輪工法

堤防の裏側に水が漏れだしたとき、半円形に土のうを積んで、川の水位と漏れた場所との水位の差を縮めて圧力を弱め、水漏れが広がるのを防ぎます。

非常時・緊急時

水害発生の危険がある場合や水害が発生した非常時には、住民の皆さんに水防活動への協力などをお願いすることがあります。



■水防活動への協力要請

協力要請があったときは、進んで水防活動に協力しましょう。



■立入の制限

水防上必要のある場合、警戒区域を設定します。水防活動を速やかに行うため、堤防に車をとめたりしないよう協力してください。



■公用負担

水防活動の現場で、一時的な土地の利用や、竹や木を使わせていただく場合があります。



■立ち退きの指示

立ち退き指示があったときは、あわてず騒がず指示に従ってください。

水防活動による被害の軽減

～平成25年台風18号の影響による大雨に際して～

京都市の久我地区では堤防からの越水により、20ヘクタールほどの浸水被害が発生しましたが、水防団員等の懸命な水防活動により、堤防の決壊という最悪の事態を免れました。

この水防活動での土のう積みは、2,000袋、400メートルにも及びました。



桂川の出水状況（京都市久我地区）

越水の影響とみられる浸水範囲



浸水被害を軽減するため、懸命に土のうを積む桂川・小畑川水防事務組合の水防団員ら

いざ!

という時のために、 水害への備えをしましょう。

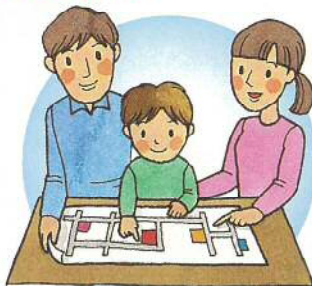
日頃からの備えが、いざというときに
必ず役に立ちます。

家庭では

【事前の備え】

避難場所、避難経路は事前に確認

- 安全な避難を行うためには、避難場所、避難経路を事前に確認しておくことが重要です。
- 予想される浸水が浅い地域に住んでいる場合や既に浸水が始まっている時など、自宅や隣接建物の2階以上への避難が有効な場合もあります。
- 洪水ハザードマップなどを活用して、適切な避難方法を確認しておきましょう。
- 家族が離れているときの安全確認の方法を決めておきましょう。
- ハザードマップは、以下のURLからご覧いただけます。
<http://disaportal.gsi.go.jp>



非常時の持ち出し品は事前に準備



- 貴重品、衣類、非常用食品などを準備しておきましょう。
- 懐中電灯やラジオの準備も大切です。
- 避難時の荷物は必要最低限にしましょう。

【台風などが近づいたら】

気象情報や河川情報に注意

- 水害時に避難行動を取るためには、付近を流れる河川の水位の情報や雨量の情報、気象予警報、洪水予警報を把握することが重要です。
- 河川の水位の情報は、国土交通省が提供する「川の防災情報」(以下URL)で確認することができます。あらかじめ水位観測所の位置や避難を判断するための目安となる水位(氾濫危険水位)を確認しておきましょう。
- 浸水後の避難は非常に危険です。早めに避難しましょう。
- なお、河川の水位や雨量の情報は、テレビ、ラジオ、インターネットなどで入手できます。



国土交通省ではインターネットでも
水害の情報を提供しています。

「川の防災情報」

パソコン <http://www.river.go.jp/>

携帯電話 <http://i.river.go.jp/>



事業所では

【避難確保・浸水防止の取組】

- 地下街や地下鉄などの地下施設は、浸水した水が集まる閉鎖的な空間です。このため、河川氾濫時に浸水が想定される区域にある地下施設では、利用者の避難確保や浸水防止のための計画の作成、訓練の実施が義務づけられています。
- 避難に多くの時間を要する高齢者や障害者・乳幼児等が利用する施設では、避難確保のための計画の作成や避難訓練の実施が、いざという時の迅速な避難につながります。
- 工場等においては、浸水防止の取組が事業の継続に役立ちます。



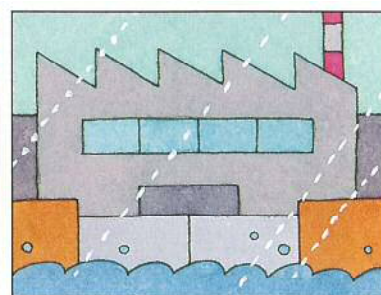
地下入口浸水防止訓練



地下街避難訓練



社会福祉施設避難訓練



工場入口 止水板設置

避難確保・浸水防止の取組をお考えの地下街をはじめとする施設管理者等の皆様をサポートするため、全国各地にある国土交通省 河川関係事務所に相談窓口「災害情報普及支援室」を設置しております。お気軽にご相談ください。

※詳しくは、以下のWEBサイトをご覧ください。
<http://www.mlit.go.jp/river/jieisuibou.html>

みんなの地域をみんなで守る!

水防団員募集集中!

水害を未然に防止し、被害を最小限に食い止め、私たちの生命や財産を守るため重要な役割を果たすのが **水防(消防)団** です。

一人ひとりが力を合わせてこそ水防は成り立つのです。現在、水防(消防)団員は、減少、高齢化が進んでおり、水防活動の充実を図るためにも是非ともあなたの力が必要なのです。

水防(消防)団員は、非常勤の公務員という身分を有しており、市町村等で手当等が支給されます。

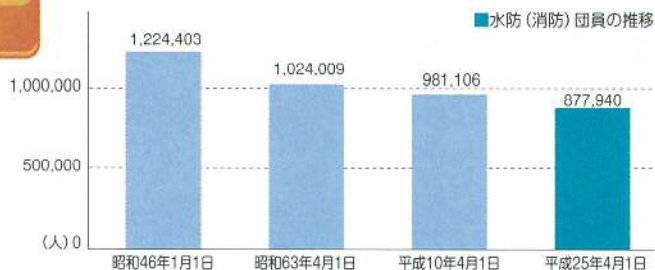
詳しく知りたい方は居住する市町村等にお問い合わせください。



水防(消防)団員の推移

H10～H25の15年間で、
水防(消防)団員の人員は**約10万人減少**しています。

現在、全国で約 **88** 万人の団員が
各地で水防活動に従事しています!



水防の大切さをもっと知ってほしいから

水防月間のイベントに参加しましょう!

水防月間イベントは、全国各地で開催しています。積極的な参加、見学をお待ちしております。

■平成27年度水防演習実施予定

	演習名	実施日	実施場所
北海道	石狩川水系夕張川総合水防演習	6月20日(土)	夕張川:北海道夕張郡長沼町
東北	北上川上流総合水防演習	5月24日(日)	北上川:岩手県盛岡市東仙北2丁目地先
関東	第64回利根川水系連合・総合水防演習	5月16日(土)	利根川:群馬県伊勢崎市境島村地先
北陸	千曲川・犀川総合水防演習	5月23日(土)	千曲川:長野県長野市篠ノ井横田地先
中部	揖斐川連合総合水防演習・広域連携防災訓練	5月24日(日)	揖斐川:岐阜県大垣市今福町地先
近畿	淀川水防・大阪府地域防災総合演習	5月31日(日)	淀川:大阪府摂津市一津屋地先
中国	総合水防演習in江の川上流・広島港	5月17日(日)	馬洗川:広島県三次市十日市地先
四国	肱川総合水防演習	5月31日(日)	肱川:愛媛県大洲市若宮地先
九州	六角川・嘉瀬川・松浦川総合水防演習	5月17日(日)	牛津川:佐賀県小城市牛津町上砥川地先

水防協力団体になりませんか。

水防(消防)団と連携し、水防活動や水防に関する業務を行っていただける水防協力団体を募集しています。

●対象

民間法人、NPO、一般社団法人、一般財団法人、自治会、ボランティア団体等

●業務内容

水防(消防)団が行う水防活動への協力、水防に必要な資材の保管・提供、水防に関する情報収集・提供や調査研究、水防に関する知識の普及啓発等



お問い合わせは
地元市町村まで
お願いします。

水防訓練の支援を行います。

水防工法に関する技術指導、水防に関する講習等を必要とされている団体に水防専門家が出前講座を行います。

●水防専門家とは…

水防工法等について水防団等に対して指導を行っている方(水防団・消防団のOB、国土交通省OB、都道府県OB)で構成されています。



◆お問い合わせは、公益社団法人
全国防災協会までお願いします。